

第一回ステークホルダー会議 ダイジェスト

2006/09/29 なごや循環型社会・しみん提案会議 実行委員会 事務局



9月23日に、伏見ライフプラザ(4階講堂)で「なごや循環型社会・しみん提案会議」第一回ステークホルダー会議が行われました。

ステークホルダー21名(3名欠席)が参加し、活発な意見交換がなされました。

今回の主な目的はオリエンテーションということで、会議の趣旨等の説明、

アイスブレイク(うちとけた雰囲気づくり)、会議で議論するための基礎的な情報提供、今後、議論する上で更に必要と考えられる情報の検討が行われました。

会議の趣旨・目的説明では、実行委員長の柳下正治さんより、会議の趣旨について説明がありました。

アイスブレイクでは、参加者が3つのグループに分かれ、各班を担当するファシリテーターが中心となって自己紹介などを行いました。(ステークホルダーの自己紹介の内容は別紙参照)

情報提供では、実行委員の石川雅紀さんより、名古屋のごみ問題の経緯や推移、現状の課題などについて説明がありました。また、会議の進め方のルールについて、事務局の前田洋枝さんから説明がありました。

実行委員・事務局の説明を受けた後、参加者は再び3つのグループに分かれ、今後議論する上で、更に必要と考えられる情報の検討を行いました。(詳細は別紙参照)

検討の結果、

生ごみに関する情報

焼却に関する情報

コストに関する情報

市民の意識に関する情報

ごみの処理フロー情報

について、約60項目の要望がありました。



次回は、要望のあった項目について追加の情報提供と、循環型社会を形成する上で必要と思われる論点についてのフリートークをする予定です。